

自立貢献

あいさつは あふれる笑顔の あいことば

URL <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nishikidai/>

横浜市立錦台中学校 学校だより

発行日 令和6年4月8日(月)

発行者 学校長 若杉 栄一

所在地 神奈川県西寺尾三丁目10番1号

電話 045-401-3644 FAX 045-431-0244

すべては子どもたちのために

～保護者・地域とともに歩む 錦台中学校

校長 若杉 栄一

お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。

今年度4月より伝統ある錦台中学校の校長として着任いたしました、若杉 栄一(わかすぎ えいち)と申します。よろしく願いいたします。

錦台中学校は、生徒たちと教職員、そして保護者、地域の皆様がお互いに信頼で結ばれていてとても良い学校であることを前校長の古木先生から伺っております。私が3月の終わりに初めて学校を訪れた時も、部活動で登校していた生徒から礼儀正しい挨拶をしてもらい、とても清々しい気持ちになりました。学校は外周りも校舎内も美しく丁寧に環境整備がされていて、日頃の生徒や教職員の雰囲気伝わってきました。その後、地域の代表の皆様へのご挨拶で何軒かのお宅に伺った時も、温かく迎えてくださいました。とても嬉しかったです。

これからも学校教育目標にある『自立貢献』～夢をもち努力をおしまず感動を共有できる生徒～を引き継ぎ、努力してまいります。さらに学区の小中学校の児童生徒が一つになり、地域と保護者とともに取り組む「あいさつは あふれる笑顔の あいことば」を推進し、生徒と一緒に学習、部活動、行事に励み、地域と共に歩む学校を目指します。保護者や地域の皆様、どうぞご理解・ご協力をお願い申し上げます。

(詳しい自己紹介はまた別の機会にさせていただきます！)

親の後ろ姿を見て育つ

「親の言うようにならず、親のようになる」ということです。できることなら、しかって育てるよりも、感謝して、認めて育てた方が効果的でしょう。

→「～したら、もっと良くなるよ。」

「川」の文字で育てたい

子どもは真ん中で、保護者、学校(教職員)は両サイド。両サイドが互いを批判し合った場合には、子どもは自分の都合の良いほうに合わせてしまいます。そして、最終的に子どもは悪い方向に育ちます。学校と保護者はパートナーとして一緒に子どもを育てます。

『クレーム』は受け付けません。でも『相談』は大歓迎です。

何かありましたら遠慮無く、学校にご連絡ください。(若杉栄一)